



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLY BULLETIN  
**佐土原ロータリークラブ週報**

### 1996・97年度国際ロータリー・テーマ

国際ロータリー会長 ルイス・ビヤンテ・ジアイ



1. 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう
  2. 会員増強で未来を築こう
  3. 職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう
  4. 次の世代を準備することによって未来を築こう
  5. 平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう
  6. ロータリー財団を支援することによって未来を築こう

第462回 平成9年6月6日(金)

## [今日のプログラム]

1. 点	鐘	次回予告
2. 国歌斉唱		* 6月13日(金)
3. ログリソング「我等の生業」		夜間例会
4. 「四つのテスト」唱和		会員卓話
5. 食事		宮原建樹君
6. 会長の時間		創立10周年記念行事実行委員会
7. 幹事報告		
8. 各委員会報告		
9. 6月セレモニー		
10. 会員卓話 郡司武俊君		
11. 点	鐘	

## 佐土原ロータリークラブ

例会日 每週金曜日(12:30~13:30)

会長 伊東忠寬

例会場 石崎浜荘 ☎0985-73-1913

副会長 德丸彰一

事務局 宮崎郡佐土原町大字下田島20614-

幹事赤木達也

佐土原町建築業協会内

会計 宮原建樹

✉ 880-02 ☎ (FAX) 0985-73-7170

会報委員長 垂水敏雄

## 第461回例会記録

1997.5.30

☆会長より 伊東忠寛君

### 1 会長の時間

#### (1) 新クラブ会長の紹介

この度、第2730地区の拡大増強で、宮崎市内に新しく誕生した『宮崎東RC』の会長・幹事が本日挨拶にこられましたので紹介します。

会長 野崎伸一君（野崎漬物株式会社・社長）

幹事 畑迫貞了君（宮崎車体工業有限会社・社長）

なお、6月2日（月）宮崎観光ホテルにて設立総会が開催されますので会長が出席します。

#### (2) 鹿児島県北西部地震に対する義捐金応募の協力依頼

海江田ガバナーから文書による要請がありましたので、後日役員会で検討して対処いたします。

#### (3) 1996~7年度GSE受けいれにたいする御礼

原田地区委員長から別紙のお礼状がまいりました。

チーム全員が、その目的を十分に達成できたこと、さらに職業研修、ホームステーを通じて日本の生活、文化を体験できたこと、生涯の友人ことができたこと等大変喜んで帰国されたそうです。

#### (4) 今日の食事に、『漬物』が添えられていますが、昨日、夕方のテレビのローカル版で…『なぜ宮崎のラーメン屋では、「たくあん」ができるのか?』という面白い番組がありましたので紹介します。

初めて知りましたが、ラーメンに「たくあん」「漬物」がつくのは、宮崎だけだそうです。県内の300軒のラーメン屋について直接問い合わせて調べたところ、約70%の店が出しているそうで、何人かの県外のお客にインタビューしていましたが、ほんとに不思議がっていました。では何故ラーメンに漬物か!いろいろとそのルーツを調べていましたが、ほとんどのお店が「ただ、なんとなく…」という感じでした。

ところが、みやざきのラーメン屋の草分けといわれている『小紫』という店のおかみさんが、これをはじめた…という理由を説明していました。一般的の家庭ではお客様がくると必ずお茶とともにお茶請けとしてお菓子や漬物をだしてもてなす習慣がありますが、この習慣が来店した客を待たせる間の「もてなし」として、先ずお茶がでて漬物が出るようになったのでは…ということでした。

地方のいろいろな慣習も、一つ一つ紐解いて見ると『不思議発見』になるのではないかと大変興味深く視聴しました。

最近は、ちょっとした「うどん屋」でも丼のような器に『たくあん』が盛られておいてありますが、お茶を飲んでこれをつまんでいるうちに「うどん」ができる…このタイミングがお客様を待たせない…大事なもてなしか?と思います。

米山功労者『山脇 忍会員』へ栄誉のメダル及び楯の伝達式が、濱田ロータリー財団委員長より行われ、出席者全員が大きな拍手で賞賛しました。

#### ☆受賞者のことば 山脇 忍君

米山奨学生は、ご承知のように東南アジアからの奨学生を対象にしていますが、非常に希望者が多く、選考試験の競争率も100倍から200倍という厳しさです。

従って、優秀な学生でも奨学生に採用されるのは至難なことであります。その上、わが国での選考試験受験のための交通費等はすべて自己負担となっています。

これに対して、ロータリー財団親善奨学生の場合は、経済的にやや余裕のある志願学生が多いように思われます。その意味では、米山奨学生の方が、国際親善の面から見て大事ではないかとも考えられます。ただ、米山記念奨学会への寄付金は、1\$が360円の時代のレベルのままなので、30万円(米山功労者)と高いのが気になりますが、100円でも1,000円でも結構ですから、米山記念奨学会を盛り上げるため、資金の増額に一層のご協力をお願い申し上げます。

次年度のR I テーマ『Show Rotary Cares』は、地域の、世界の飢餓と貧困に悩む人々をできるだけ救済するのが重要な目標です。そのために今私たちロータリアンがとりあえずできることは、ロータリー財団への寄付協力であることを、同時に念頭に置いていただきたいと思います。

#### ☆幹事報告

赤木 達也君

1. 例会変更通知は来ておりませんが、高鍋RCから6月例会予定表が届いています。

重点目標：21世紀を担う若い世代の育成

5日 セミナー・地区協議会報告・会員卓話

12日 理事会・血圧測定

19日 新年度プログラム委員会

26日 夜間例会

#### ☆出席報告

委員長代理 林 厚雄君

会 員 数	29名
H C 出席者 数	23名
欠 席 者 数	6名
出 席 率	79.3%
メークアップ者数	2名
修 正 出 席 率	86.2%
欠 席 者 名	中武・畠田・神宮寺・井下

## ☆次年度クラブ運営の基本方針

会長エレクト 徳丸彰一君

1997~98年度国際ロータリーのテーマは、[『ロータリーの心を』ーあなたの住むところ 私たちの世界 そこに住むすべての人々にー]であります。

第2730地区の次年度の基本方針はこのテーマに準拠して、強調事項として「増強と拡大」など6項目が示されました。

当クラブとしましても、上記に準拠して運営の基本方針を立てました。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

次年度は創立10周年というすばらしい節目の年度です。これも歴代会長、諸先輩の方々のご努力の賜物と感謝申し上げると共に、衷心より敬意を表します。

私はこれを機に、ロータリー奉仕活動の原点に還り、小規模クラブの特色を生かして諸活動を推進して行きます。具体的には、①例会の活性化、②会員のモラルアップの2点を柱として、次の3つを重点項目に定め進取積極的に取り組みたいと思います。

### 1. 地域に密着したロータリークラブを目指す。

地域の人々から親しまれるロータリアンとなるため、(1)老人一人暮しなど

(1)老人一人暮しなど社会的弱者に対する支援活動

(2)インタークトの提唱設立

(3)諸ボランティア活動への積極的参加

### 2. クラブ創立10周年記念行事の実施

当クラブの創立10年という節目が未来に向かって大いに躍進できるように、

そして、地域の皆さんに佐土原クラブに対する理解を深めていただく大切な行事としたい。

### 3. 会員増強の推進

(1)退会の未然防止として、例会の内容を見直し、出席率アップを図る。

(2)新会員の勧誘促進

以上、次年度のクラブ運営の基本方針を述べました。小規模のクラブとして実動可能な範囲に的を絞った活動をして行きます。

各委員長は基本方針に基づき、各委員会の「活動方針及び活動計画」どおり効率的な活動を展開していただくと共に、会員一人一人の積極的参加をお願いいたします。

当クラブが今後20年、30年……と大いなる発展をする節目の大事な年度です。

全員一致団結して邁進しようではありませんか。

次年度の幹事梶田與之助君、クラブ奉仕委員長藤堂孝一君、親睦委員長吉田康一郎君の職務方針、活動方針の発表については、紙面の都合により次回に掲載させていただきます。(公式訪問報告書との重複を避け、要点の原稿があればご提出ください。)